

# 一般社団法人衛星放送協会 平成28年度事業報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

## 1. 概要

### (1)平成28年度 有料・多チャンネル放送を取り巻く環境から

平成28年度は、8月にNHK、12月に一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)による、BS右旋で4K・8K試験放送がスタートしました。そして、平成29年1月24日には総務省からBS右旋、BS左旋、110度CS左旋で、それぞれ4K・8K実用放送の認定が実施され、そのロードマップが明確になり、来る4K・8K放送時代に向けて、大きく前進した1年となりました。当協会の会員社も総務省から認定を受けましたが、BS左旋、110度CS左旋の割り当てとなり、今後は、国や関係団体すべてによる受信環境の整備と、普及促進の対策が極めて重要な課題となります。

一方、インターネットを使った映像配信市場では、多様化する利用者の生活スタイルを背景に、hulu や NETFLIX、Amazonプライムといった従来のサービスに加え、人気スポーツの生配信を軸にしたスポナビライブ、DAZONのほか、無料TV局型のAbemaTVなど、多様なサービスが開始され、映像配信業界は、生き残りをかけた模索が続いています。同時に、こうした環境はコンテンツの獲得競争や囲い込みによる権利料の高騰を煽り、有料衛星放送業界はこの状況とどのように向き合っていくのか、難しい選択を迫られる1年でもありました。

放送と通信の融合という観点では、総務省は10月にNHKも含めた放送のネット同時配信に向けた課題を情報通信審議会に諮問しました。また、12月には地上波の見逃しサービスTVERが500万ダウンロードを突破するなど、放送と通信のシームレス化に向けて官民の動きが更に活性化を見せた年でもありました。

かかる環境下、総務省は7月に「放送を巡る諸課題に関する検討会」第10回において第一次取りまとめ案を発表し、これを受けて放送とネットの連携等による新サービスや、4K・8Kなどの放送サービス高度化に関する諸課題を、より具体的に検討するため、「視聴環境分科会」や「地域における情報流通の確保等に関する分科会」及び、関連ワーキンググループを設置しました。当協会でも構成員ないしオブザーバーとして当該会合に参加し、意見交換や情報発信を行いました。

4K・8K放送の実用化に向けた動きが進展する一方で、110度CS右旋の既存サービスにおける2K高画質化については、関係者と多方面の検討を行いました。帯域確保等の観点から、平成29年度の継続課題となりました。

以上の環境変化の中で、当協会は、会員社の放送サービスの水準を向上させ、放送文化の発展を念頭に、総務省をはじめ、関連団体との連携を深めながら、事業計画の柱となる6つの重点項目に取り組みました。詳細は、「2. 衛星放送協会の事業報告 (1)重点目標への取り組みについて」を参照ください。

### (2)有料・多チャンネル放送契約数の現状

(単位:万件)

	平成29年3月末	平成28年3月末	増減
DTH(*1)	324	339	△15
124/128度	114	120	△6
110度	209	219	△10
ケーブルテレビ(*2)	662	654	8
IPTV(*2)	85	86	△1
スカパー光(*1)	8	9	△1
WOWOW(*3)	282	280	2
合計	1,361	1,368	△7

\*1:スカパーJSAT株式会社 公表値。110度にはBS契約を含む

\*2:協会推計値

\*3:(株)WOWOW公表値

## 2. 衛星放送協会の事業報告

### (1)重点目標への取り組みについて

#### ①有料・多チャンネル放送市場拡大への取り組み

##### 124/8度CS:

スカパーJSAT社と情報を共有し、4Kサービスを含めたスカパー！プレミアムサービスの普及に向けた諸活動、主に加入者拡大に向けた活動を行いました。また、普及促進委員会、業務連絡会などにおいても検討状況を情報共有しました。

##### 110度CS:

124/128度CSと同様に、さらなる普及促進を目指し、スカパーJSAT社と情報共有、連携を図りながら契約数拡大や解約防止を中心に活動しました。また、重要課題となっているHD高画質化についても様々な検討を行いました。さらに4K実用放送に向けた様々な情報共有も行いました。

##### BS:

スカパーJSA社との情報共有の他、一般社団法人デジタル放送推進協会、一般社団法人放送サービス高度化推進協会、B-SAT、BS有料放送事業者連絡会等、BSに係る団体および関係者との密接な情報共有を図り、BSチャンネルの普及促進を目指す活動を実施しました。さらに4K実用放送に向けた様々な情報共有を行いました。

##### ケーブルテレビ:

放送とネットの連携が進展する市場環境下、ケーブル委員会では4月に、昨今の放送のIP化によるタイムシフト、デバイスシフトを如何にマネタイズするか、という点を主眼におき、率先して新たな事業に取り組まれている4社5名のスピーカーをお招きし、第三回『ケーブル委員会次世代セミナー』を開催しました。また、7月には一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟および一般社団法人日本CATV技術協会との共催で毎年開催しているケーブルコンベンション2016において、当協会では多チャンネル放送研究所によるセミナーを担当、開催しました。

##### プレミア:

委員会内及び各プラットフォーム事業者との情報共有に重点を置き、さらなるプレミアチャンネルの普及促進を目指す活動を実施しました。

#### ②4K・8K放送をはじめとする放送サービス高度化への取り組み

上記1. 概要でも報告のとおり4K・8K実用放送やネットと放送の連携に向けた諸課題を検討するため、総務省は「放送を巡る諸課題に関する検討会」での検討結果を受けて、「視聴環境分科会」、「地域における情報流通の確保等に関する分科会」、「視聴者プライバシー保護ワーキンググループ」、「ケーブルテレビWG」を、また、情報通信審議会においては「放送コンテンツの製作・流通の促進等に関する検討委員会」を組成しました。当協会はこれらの分科会、WGなどに参加し、情報発信等をして参りました。また、当協会内においてかかる動きに対応するため、関連する各委員会縦断で「4K・8K検討プロジェクト」、および「ネット配信検討プロジェクト」を組成し、情報共有や課題の洗い出しなどを行いました。

#### ③オリジナル番組アワードを通じてオリジナル番組の制作促進と、さらなる認知度向上

「第6回オリジナル番組アワード」授賞式を7月21日(木)に開催しました。応募作品は衛星放送協会の正会員社が2015年4月1日から2016年3月31日までに、初めて放送された番組や編成企画が審査対象です。今回は、34社から、オリジナル番組賞92番組、編成企画18企画、合計110の応募がありました。その中から、第1次審査を通過したオリジナル番組部門29作品、編成企画部門12企画がノミネートされ、最終審査は、ノンフィクション作家の吉岡 忍審査委員長ほか11名の審査員によって行われました。各部門の受賞作品は7月21日の授賞式で発表され、賞状と盾が贈られました。会場には30社41名の記者が来場し、テレビ、雑誌、ネットニュースなど166の記事が掲載され、認知度の向上に貢献しました。

#### ④多チャンネル放送研究所の更なる充実

平成28年度におきましても従来より実施している各種調査および報告書の作成や発表会の開催を致しました。これらに加え平成28年度は、2018年に多チャンネル放送研究所設立10周年を迎えることから、最近の調査結果に加え、衛星放送の歴史や業界の現況なども織り込み、一般の方にも読んでいただける事を念頭に、書籍の形で研究成果の取り纏めを行いました。当該書籍の基本情報は次のとおりです：

書籍名：『メディア融合時代到来！【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは？』  
編著：「多チャンネル放送研究所＋音好宏」  
出版社：サテマガ・ビー・アイ㈱  
発行日：2016年12月25日

#### ⑤課題解決に向けた取り組み

当協会ではこれまで各委員会の活動を通じ、さまざまな会員社共通の課題の解決に向けた取り組みを行ってまいりました。例えば改ざん B-CAS カードによる不正視聴や、放送番組の不正アップロード対策などがこれにあたります。特に不正視聴の分野では、インターネットや新デバイスの普及に伴い、国内にとどまらず海外を含めた新たなサービスや商品が生み出されており、平成28年度は著作権委員会を中心にCODA等の協力も得ながらその対応に取り組みました。

#### ⑥協会のあり方と関連団体との協力関係の強化

当協会は、有料・多チャンネル放送の発展への貢献度をさらに高めるため、従来の枠組みにとらわれずに広く意見を求め、活動の範囲を上げられるような取り組みを行ってまいりました。平成28年度におきましては放送サービス高度化などの視点から、一般社団法人放送サービス高度化推進協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟などを中心に関連団体との意見交換などを行いました。

### (2) 定例会議

#### ①第5回社員総会（平成28年6月13日）

##### ●決議事項

第1号議案 平成27年度事業報告及び平成27年度決算(案)承認の件（承認）

第2号議案 役員選任の件 平成28年度、29年度の役員を選任が承認された。

##### ●報告事項

第6回オリジナル番組アワードについて

会員の異動について

（正会員、賛助会員いずれも1社ずつ新規加入と退会があり、結果、平成28年4月1日時点の会員総数は113（内、正会員80、賛助会員27、特別会員6）

##### ■特別講演

テーマ	多様化する動画配信サービス ～メディアの役割分担から考える～
日時	平成27年6月13日（月） 17:00～17:45
場所	経団連会館 国際会議場
講師	奥 律哉 様(株式会社電通 電通総研 メディアイノベーションラボ総括責任者 メディアイノベーション研究部 部長)
参加人数	約100名

#### ②理事会

##### 第23回理事会（平成28年5月25日）

##### ◎決議事項

第1号議案 平成27年度事業報告(案)及び平成27年度決算(案)承認の件

第2号議案 新規入会の件

第3号議案 役員候補選任の件

第4号議案 第5回定時社員総会議題の件

上記いずれも承認。

◎報告事項

・その他（オリジナル番組アワードの経過報告）

**第24回理事会**（平成28年6月13日）

◎決議事項

第1号議案 平成28、29年度代表理事（会長）、副会長、専務理事及び業務執行理事の選定の件

第2号議案 平成28、29年度衛星放送協会各委員会、衛星テレビ広告協議（CAB-J）並びに衛星放送協会記録保存所の役職委嘱の件

第3号議案 衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会放送事業者側代表委員選任の件（平成28・29年度「普及促進委員会」構成員報告を含む）

第4号議案 JASRACとの音楽著作物の利用に関する協定書について上記いずれも承認。

◎報告事項

・放送法施行規則等の一部を改正する省令案等についての意見募集について

**第25回理事会**（平成28年7月29日）

◎報告事項

1. 平成28・29年度委員会応募状況について
2. 業務グループ5委員会横断検討プロジェクト発足について
3. 第6回オリジナル番組アワード授賞式実施報告
4. ケーブルコンベンション2016報告
5. 多チャンネル放送研究所 出版について
6. 「第3回スポーツGOMI拾い」実施について
7. （公社）日本芸能実演家団体協議会のサポート会員参加について
8. 違法アップロードコンテンツの削除推進施策に関する報告

**第26回理事会**（平成28年10月26日）

◎報告事項

1. 職務執行状況報告
2. 平成28年度予算執行状況と見込について
3. 超高精細度テレビジョン放送に係る衛星基幹放送業務の認定申請受付結果
4. 業務グループ5委員会横断検討プロジェクト進捗
5. 放送を巡る諸課題検討会関連
  - (1) 意見募集提出について
  - (2) 関連分科会、WG組成と参画について
    - ①「視聴環境分科会」並びに「視聴者プライバシー保護WG」
    - ②「放送コンテンツの制作・流通の促進等に関する検討委員会」並びに同「合同WG」について
    - ③「地域における情報流通の確保等に関する分科会」並びに「ケーブルテレビWG」について
6. 多チャンネル放送研究所 出版について

**第27回理事会**（平成29年1月25日）

◎決議事項

第1号議案 CAB-J会長代行候補 承認の件（承認）

◎報告事項

1. 「BS・東経110度CSによる4K・8K実用放送の業務等の認定に係る電波監理審議会からの答申」について
2. 「放送を巡る諸課題検討会」、「放送コンテンツの制作・流通の促進に関する検討委員会」関連
3. 業務グループ5委員会横断検討プロジェクト関連
4. 第7回オリジナル番組アワードについて
5. 多チャンネル放送研究所 出版について
6. 事務局オフィス賃貸契約更改について

**第28回理事会**（平成29年3月29日）

◎決議事項

第1号議案 平成29年度予算・事業計画（案）承認の件

第2号議案 委員会等の組織体制見直しに関する「検討WG」設置の件

第3号議案 (株)メディア・サプライ・パートナーズ入会の件

第4号議案 記録保存所所長委嘱の件

第5号議案 育児・介護休業規定ほか改定の件

上記いずれも承認。

◎報告事項

1. 職務執行報告

2. 「放送コンテンツの製作・流通の促進等に関する検討委員会」タスクフォース組成について

3. 4K・8K放送推進連絡協議会について

4. 第7回オリジナル番組アワード応募状況

5. 事務局オフィス賃貸契約更改について

③一水会 (総務省 衛星・地域放送課と協会による原則偶数月開催の定例会議)

:協会側の説明は、理事会で報告されているので省略し、行政よりの説明事項のみ記載)

**4月度一水会** (平成28年4月13日)

- ・衛星基幹放送による超高精細度テレビジョン放送の実用放送に関する今後のスケジュールについて
- ・基幹放送普及計画の一部を変更する告示案等について
- ・放送業務用の周波数を使用して衛星基幹放送を行う基幹放送局及び放送衛星業務用の周波数以外の周波数を使用して衛星基幹放送を行う基幹放送局の免許申請受付について
- ・放送システム委員会報告(案)に対する意見の募集について

**6月度一水会** (平成28年6月2日)

- ・放送法施行規則等の一部を改正する省令案等についての意見募集
- ・放送業務用の周波数を使用して衛星基幹放送を行う基幹放送局及び放送衛星業務用の周波数以外の周波数を使用して衛星基幹放送を行う基幹放送局の免許申請受付結果

**8月度一水会** (平成28年8月3日)

- ・平成28年6月30日付報道資料「現在市販されている4Kテレビ・4K対応テレビによるBS等4K・8K放送の視聴に関するお知らせ」について
- ・BS等4K・8K放送スケジュールについて
- ・「放送を巡る諸課題に関する検討会」第一次取りまとめ(案)について

**10月度一水会** (平成28年10月26日)

- ・BS・東経110度CSによる4K・8K実用放送の業務等の認定申請の受付結果
- ・放送を巡る諸課題に関する検討会  
視聴環境分科会／地域における情報流通確保等に関する分科会の状況
- ・視聴環境の変化に対応した放送コンテンツの製作・流通の促進方策の在り方

**12月度一水会** (平成28年12月7日)

- ・放送を巡る諸課題に関する検討会  
(1) 視聴環境分科会 視聴者プライバシー保護WG (第3回11月24日)  
(2) 地域における情報流通の確保等に関する分科会  
ケーブルテレビWG (第1回11月30日、第2回12月5日)
- ・BSによる4K・8K試験放送開始セレモニーの開催(12月1日)

**2月度一水会** (平成29年2月1日)

- ・「BS・東経110度CSによる4K・8K実用放送の業務等の認定の実施」(平成29年1月24日)について
- ・放送を巡る諸課題に関する検討会  
(1) 親会(第13回12月13日、第14回12月26日)  
(2) 視聴環境分科会 第2回(12月20日)／視聴者プライバシー保護WG  
(第4回12月8日)  
(3) 地域における情報流通の確保等に関する分科会  
ケーブルテレビWG (第3回12月19日、第4回1月23日)
- ・「情報難民ゼロプロジェクト」について
- ・平成29年度4K・8K予算について

④二者懇談会 ((一社)日本ケーブルテレビ連盟と協会との定例会議)

**第79回** (平成28年10月12日)

- ・両委員長並びに新任委員、事務局挨拶

- ・秦野 元連盟副会長 お別れ会報告
- ・「放送を巡る諸課題に関する検討会」に関する両団体からの報告
- ・多チャンネル放送研究所からの報告
- ・法人・業務用配信について

### (3) 委員会活動

委員会活動の概要と、委員会の議事項目、活動項目とセミナー/説明会を記載する。

#### ①総務グループ

##### ◆総務委員会

協会運営の全般を補佐。平成28年7月からの新体制では2つのワーキンググループ「セミナーWG」、「事務局WG」において、各課題の研究・検討を行う。昨年6月に懇親会、今年1月賀詞交歓会、3月第10回人材育成セミナーを開催。

**4月度**(平成28年4月6日)

ケーブルプラットフォーム事業者勉強会設置について/会費・選挙WG報告

**5月度**(平成28年5月13日)

会費・選挙WG/セミナーWG報告各/プラットフォーム事業者勉強会について/理事数について/平成27年度事業報告(案)、決算書(案)について

**6月度**(平成28年6月13日)

申し送り事項の確認(理事選挙のWEB投票を検討/理事数増については来年の社員総会にて検討/会費制度は当面現行制度で良しとするが、CH数のカウント、将来の体制・活動方針による財政状況の変化を検討/委員会のメンバー兼務は、1回目の募集は現行ルール(兼任なし)で行い、委員会によって追加募集する場合に限って認める)

**7月度** 休会

**8月度**(平成28年8月4日)

総務委員会の担務や年間スケジュールについて説明があり、主担務については2年間を通したWGを設けて遂行することとした。WGの設置、

**9月度**(平成28年9月2日)

以下のWGを設置。①人材育成セミナーWG ②事務局WG また、委員長を主幹とする「委員長プロジェクト」を適宜開催する。平成28年度事業計画(予算)について総務委員会の予算について確認を行った。

**10月度**(平成28年10月7日)

人材育成セミナーの講師候補の検討と開催時期2017年2月か3月を予定/賀詞交歓会1月17日(火)に明治記念館にて開催する。

**11月度**(平成28年11月11日)

人材育成セミナー開催概要報告。2017年3月1日(水)15:00~会場:明治記念館 講師:博報堂ブランドデザイン若者研究所 リーダー 原田曜平氏/株式会社リアルディア 代表取締役社長 前刀禎明氏講演会終了後、懇親会。

**12月度**(平成28年12月2日)

2017年3月1日開催の第10回人材育成セミナーの進捗報告/一般社団法人放送セキュリティセンター(SARC)に、改めて総務省から個人情報の取扱い状況のヒアリングがあった。

**1月度**(平成29年1月27日)

3月1日(水)に明治記念館で開催する、第10回人材育成セミナーについて確認/事務局オフィス賃貸契約更改について現状報告/「育児介護休業規定」「就業規則」を育児介護休業法、男女雇用均等法の改正(平成29年1月1月施行)を反映した規約改訂について報告

**2月度**(平成29年2月16日)

人材育成セミナーの講師打合せの報告とセミナー、懇親会実施概要の確認/平成29年度予算の確認/来期季の人材育成セミナーの来期方針について、毎年集客が難しい傾向のため、会員社への必要性や伝播方法、実施回数、懇親会の有無等、今後検討する。

**3月度**(平成29年3月17日)

3月1日に実施した人材育成セミナーの参加者は22社71名。業界の枠にとらわれずに講師を人選し、参加者の年齢制限も無くした今までと違った内容のセミナーが参加者に喜ばれる結果となった/2月27日付で総務委員会の平成29年度予算を提出/平成29年度の総務委員会の事業計画と予算、並

びに衛星放送協会の一般会計の内訳について事務局より説明／「育児・介護休業法」、「男女雇用機会均等法」の改正／施行に対応して、衛星放送協会の就業規則について説明があった／事務局オフィス賃貸契約更改報告／総務省より低炭素社会実行計画について2014年度、2015年度の実績報告提出の報告

■第17回衛星放送協会懇親ゴルフ会の開催(平成28年11月4日 金曜)  
グリッサンドゴルフクラブ 43社59名参加(15組)

■第10回人材育成セミナーの開催

テーマ	「多チャンネル放送業界の未来に向けて ～セルフイノベーションと若者マーケティング～」
日時	平成29年3月1日(水) 15:00～19:30
場所	明治記念館(元赤坂)
講師	第一部 講演 株式会社リアルディア代表取締役社長 前刀禎明氏 博報堂ブランドデザイン若者研究所リーダー 原田曜平氏 第二部 懇親会
参加人数	22社71名

#### ◆広報委員会

衛星放送協会の活動を周知広報するため、記者会見を昨年6月、今年1月に計2回開いた他、B-magaに活動の紹介記事を毎月掲載した。また未加入の一般視聴者に向けて、衛星放送協会ホームページを通じて、正会員社が今後放送する番組情報や、BS、CS など各家庭の視聴環境別に判りやすいアクセス方法などの情報発信を行った。社会貢献活動は会員の懇親も兼ね、3回目となる「スポーツGOMI拾い」を実施。「不正視聴防止キャンペーン」スポットは使用期限を延長して2017年3月末まで、会員社にオンエア協力を依頼し継続した。また、2月には第9回若手交流会を開催した。

**4月度**(平成28年4月21日)

定時社員総会後の記者会見スケジュール確認／B-maga出稿の掲載スケジュールについて2016年度B-maga年間出稿枠に掲載未定分があり、各委員会の活動スケジュールから掲載内容を検討する／ホームページリニューアルの件

**6月度**(平成28年6月9日)

6月13日記者会見最終打ち合わせ/社会貢献活動・スポーツ GOMI 拾い10月30日開催決定

**7月度**(平成28年7月11日)

定例会議事録、媒体出稿、ホームページ管理、若手交流会、スポーツGOMI拾い大会について業務分担を行った。スマートフォン対応の協会ホームページについて今後協議する。スポGOMI大会の会場と内容確認／B=maga 出稿確認

**8月度**(平成28年8月26日)

スポ GOMI 大会の日程10月30日で決定。競技エリア、進行時間を確認。

**9月度**(平成28年9月27日)

10月30日(日)に青山地区で開催する第3回スポGOMI大会 の確認と調整を行った。

**10月度**(平成28年10月27日)

第3回スポGOMI大会開催報告／不正視聴防止キャンペーンCMの使用期間について2017年4月1日以降の使用期間延長は行わないことで決定。

**11月度**(平成28年11月28日)

第9回若手交流会の日程と会場の検討／10月30日実施のスポ GOMI 大会レビュー／協会ホームページのスマートフォン用サイトについて、現状の利用分析結果の報告

**12月度**(平成28年12月20日)

1月17日年頭会見の進行、委員の役割確認／第9回若手交流会2月16日、会場をグランドハイアット東京のフレンチキッチンで決定／スマホサイトの検討

**1月度**(平成29年1月26日)

第9回若手交流会について運営詳細の協議・確認／協会ホームページ スマホ用サイトについて現在のPC向けトップページはスマホからだが見つらいことからスマホ用サイトを制作する方向で進めるこ

とで決定。完成時期は、衛星放送協会の記者会見など、世間的に注目を集めるタイミングで調整／6月12日に開催する社員総会後の記者会見は通常会見の後にオリジナル番組アワード全部門の最優秀賞を発表する。

**2月度**(平成29年2月23日)

「第9回若手交流会」2月16日に若手交流会を開催準備／2017年度の予算協議／社会貢献活動の実施内容については今後の議論とする／広報委員会と総務委員会の統合について3月の理事会に諮られることとなった。

**3月度**(平成29年3月17日)

総務・広報委員会統合の進捗報告／第9回若手交流会アンケート結果報告／2017年度の B-maga 出稿計画報告／2017年度広報委員会活動の確認／6月記者会見はアワード委員会と連携し運営

■第3回スポーツGOMI拾い

日時	平成28年10月30日(土)
場所	東京 港区青山
参加人数	24社116名

■第9回業界若手交流会の実施

日時	平成28年2月16日(水) 19:00～21:00
場所	フレンチキッチン(グランドハイアット東京)
参加人数	31社132名

◆**技術委員会**

会員社に共通する放送技術課題について調査研究を行った。また、東経110度CSの画質評価についても準備・検討を行った。

**4月度**(平成28年4月6日)

今年度の技術委員会の活動について、画質評価会以外の技術検討課題について協議  
情報通信審議会の放送システム委員会におけるHDRの作業班の報告内容を共有

**6月度**(平成28年6月1日)

NAB show 2016における概況について情報共有

**8月度**(平成28年8月24日)

技術委員会にて取り上げる議事内容についての協議(110度CSの帯域再編を前提とした画質評価等)

**9月度**(平成28年9月20日)

技術委員会にて取り上げる議事内容についての協議  
超高精細度テレビジョン放送に係る衛星基幹放送業務の認定申請について  
IBC2016の概要報告

**10月度**(平成28年10月18日)

東経110度CSの画質評価について過年度分の情報共有

**12月度**(平成28年12月20日)

放送を巡る諸課題に関する検討会ほか情報共有

**1月度**(平成29年1月17日)

東経110度CSの画質評価について

**2月度**(平成29年2月21日)

東経110度CSの画質評価について

**3月度**(平成29年3月21日)

東経110度CSの画質評価について

◆**アワード委員会**

会員社にオリジナル番組の制作を促進し、優れた作品の認知向上を目的に創設したオリジナル番組アワードの第6回を運営。応募110作品から、一次審査を平成28年4月に開始、6月の最終審査を経て、7月に授賞式を開催した。受賞番組の出演者をステージに招き、受賞した作品と製作者に光をあてる華やかな授賞式となった。第7回オリジナル番組アワードは委員の交代もあり昨年9月より準備を始め、応募作品数は121と前回は上回っている。今年3月21日より一次審査を開始した。

**4月度**(平成28年4月18日)

第6回応募状況確認(オリジナル番組賞:92作品(前回比:△10作品)編成企画書:18企画(前回比:△5企画、)応募総数:110作品/企画(前回比:△15作品/企画、)/授賞式運営会社の調整/授賞式構成、演出案検討/

**5月度**(平成28年5月19日)

最終審査会の日程6月6日、7日決定/授賞式の司会高島彩さん/運営委託先、パンフレット、ゲスト依頼、収支見通し、記事出稿の共有

**8月度** 休会**9月度**(平成28年9月21日)

ワーキンググループ(WG)を組成。授賞式WG:授賞式の企画/制作統括。ブリシティーWG:宣伝/パンフレット制作統括 第6回番組アワードの総括。

**10月度**(平成28年10月19日)

会場検討/一次審査講評のフィードバックについて/年間スケジュールの確認/協賛社への報告の件

**11月度**(平成28年11月30日)

次回会場の件/広報活動の件/応募要領検討/来期審査委員体制の確認(吉岡様に審査委員長続投)

**12月度**(平成28年12月13日)

応募要領の確認/吉岡審査委員長、石井審査委員との審査目線合せ/懇談会報告/会場確定(千代田放送会館)/クラウドシステムの決定

**1月度**(平成29年1月11日)

実施予算検討/年頭会見の吉岡審査委員長のスピーチ内容最終確認/年間スケジュール確認/プロモーション計画策定/協賛社獲得検討

**2月度**(平成29年2月15日)

年頭記者会見について報告/会場下見報告/平成29年度予算計画の策定/応募要領の最終確認/PR委託先の決定

**3月度**(平成29年3月15日)

予算最終確認/広報P活動業務委託先について/一次審査委員について担当割振りを確認/一次審査委員説明会について/最終審査会日程の決定(6月5日編成企画、6日番組部門)

**■第6回衛星放送協会オリジナル番組アワード授賞式**

日時	平成28年7月21日(木)
場所	千代田放送会館(千代田区紀尾井町)
参加人数	約200名

**■第6回衛星放送協会オリジナル番組アワードの受賞作品****大賞**

番組タイトル	チャンネル名	受賞社
大相撲いぶし銀列伝	フジテレビ ONE	(株)フジテレビジョン

**オリジナル番組賞 最優秀賞**

部門	番組タイトル	放送チャンネル名	受賞社
ドラマ番組部門	スペシャルドラマ 洞窟おじさん	NHKBS プライム	日本放送協会
ドキュメンタリー番組部門	ノンフィクションW ハリウッドを救った歌声	WOWOW プライム	(株)WOWOW
中継番組部門	ラグビーワールドカップ 2015 イングランド大会プールB 南アフリカ va. 日本	J SPORTS1	(株)ジェイ・スポーツ
バラエティ番組部門	大相撲いぶし銀列伝	フジテレビ ONE	(株)フジテレビジョン
情報・教養番組部門	球辞苑	NHK BS1	日本放送協会
アニメ番組部門	ツムツム「ツムツム寿司」	Dlife	ブロードキャスト・サテライト・ディズニー(株)
ミニ・番組 PR 部門	スターチャンネルランキングスポット「傑作クレジット」編	スターチャンネル1	(株)スター・チャンネル

**オリジナル編成企画賞 最優秀賞**

藤沢周平新ドラマシリーズ 及び 藤沢周平劇場	時代劇専門チャンネル	日本映画放送(株)
------------------------	------------	-----------

最終審査委員（敬称略）

審査委員長	吉岡 忍	ノンフィクション作家
オリジナル番組賞	石井 彰	放送作家
	音 好宏	上智大学 教授
	嶋下 信一	演出家
	小宮山 悟	野球評論家
	田中 早苗	弁護士
	近藤 孝	読売新聞社
オリジナル 編成企画賞	安西 浩樹	ひかりTV(アイキャスト)
	尾前 勝	ジュピターテレコム
	後藤 洋平	朝日新聞社
	宮崎 美紀子	東京新聞社
	和光 みき	スカパーJSAT

## ②コンプライアンスグループ

### ◆著作権委員会

音楽著作権に関わる2団体と交渉、会員向け著作権セミナーや放送番組のNET配信に関する著作権処理の情報収集、違法アップロード対策の啓発、情報交換等を実施した。

#### 4月度(平成28年4月14日)

JASRACとの交渉について(使用料の算定方法/2016年度協定について/JASRACの整理する利用割合反映方法について)

スカパーJSAT社のネット同時配信における権利処理について

海外在住日本人向け違法配信サービスへの対応報告

#### 5月度(平成28年5月13日)

JASRACから提案された諒解事項(案)について

NexToneとの交渉について

海外在住日本人向け違法配信サービスへの対応

文化庁作成の違法アップロード対策ハンドブックについて

V-High事業者の音楽著作権処理、商業用レコードの2次利用の処理について

著作権セミナーのテーマ募集について

#### 6月度(平成28年6月12日)

JASRACから提案の諒解事項(案)に関する交渉結果について

JASRACから提案の協定書案、確認書案について

海外在住日本人向け違法配信サービスへの対応

「とりし丸」による侵害対策の6月末満了について

#### 7月度(平成28年7月26日)

ワーキンググループの設置(音楽著作権団体交渉WG/セミナーWG/侵害対策連絡会WG/CCD研究会WG/NETの著作権処理WG)

JASRACとの交渉について(JASRACへの楽曲報告実態調査アンケート結果/全曲報告)

JASRAC、NexToneとの3者協議について

侵害対策連絡会の進捗報告

#### 9月度(平成28年9月9日)

著作権セミナーについて

JASRACとの2017年度以降の協定に向けた協議について

海外在住日本人向け違法配信サービスへの対応報告

#### 10月度(平成28年10月14日)

著作権セミナー開催について

CCD研究会の報告

NETの著作権に関するWGの報告

J-BASS(JASRAC)への情報登録について

海外在住日本人向け違法配信サービスへの対応報告

スカパー！プレミアムサービスの事業移管について

**11月度**(平成28年11月11日)

NETの著作権に関するWGの報告(スカパーJSAT社からのヒアリング)

楽曲報告に関するアンケート調査の結果について

海外在住日本人向け違法配信サービスへの対応報告

JASRACとの交渉についてJ

**12月度**(平成28年12月8日)

JASRAC協議の進捗について

違法アップロードに関するGoogle社へのヒアリングについて

海外在住日本人向け違法配信サービスへの対応について

**1月度**(平成28年1月13日)

音楽著作権使用料等について(JASRAC及びNextone)

違法配信受信STBについて

違法番組販売について

**2月度**(平成29年2月10日)

音楽著作権使用料等について(JASRAC及びNexTone/2017年度以降の協定について)

レコ協・CPRAとの来年度以降の交渉について

違法番組販売について

違法配信サービスについて

デジタル時代の著作権協議会(CCD)の報告

**3月度**(平成29年3月10日)

音楽著作権使用料等について(JASRAC及びNexTone/2017年度以降の協定について)

文化庁 文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会中間まとめに関する意見募集について

違法配信サービスについて

違法配信受信STB販売について

商業用レコード レコード協会、CPRAとの交渉について

番組違法販売について

■著作権セミナー

テーマ	「放送界は配信革命とどう向き合うか」
日時	平成28年11月18日(金)
場所	明治記念館
講師	福井健策氏 (骨董通り法律事務所/弁護士(日本・ニューヨーク州)/日本大学芸術学部 客員教授)
参加人数	62社131名

◆倫理委員会

番組制作並びに放送の倫理向上に関する活動を実施。放送基準の改定案の作成や、意見募集対応についても検討協議した。また、青少年健全育成活動や、倫理委員会/CAB-J共催セミナーを開催。

**4月度**(平成28年4月12日)

青少年健全育成活動は、GAORA社の協力で「テレビ番組の制作現場を体験しよう！～GAORAプロ野球中継見学ツアー～」に決定。6月12日(日)日本ハム対阪神戦 札幌ドームに、小学生5名と保護者の計10名招待/総務省より「放送コンテンツの製作取引の適正化の促進に関する検討会」への加入打診があり、倫理委員会から副委員長が参加することになった。

**5月度**(平成28年5月1日)

倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG報告/青少年健全育成活動WG 『テレビ番組の制作現場を探検しよう！今年度の青少年健全育成活動を2016年6月12日(日)に実施計画の確認 /成人番組倫理委員会WG報告/広告放送のガイドラインWG報告4月1日に「消費者安全の確保に関する基本的な方針」が改正された。

**6月度**(平成28年6月14日)

「テレビ番組の制作現場を探検しよう！～GAORAプロ野球中継見学ツアー～」を6月12日(日)に札

幌ドームで実施報告。参加者は小学生4名(保護者同伴)。中継カメラ、放送席体験、グラウンドでの練習見学、選手サイン会、中継車見学、球団マスコットやGAORA実況・解説者との記念撮影など計画通り行われた。

**7月度**(平成28年7月12日)

4ワーキンググループの設置を決定(①青少年健全育成WG ② CAB-J共催セミナーWG  
③ 成人番組倫理委員会WG ④広告放送のガイドライン・テレビショッピングWG)

**8月度** 休会

**9月度**(平成28年9月13日)

青少年健全育成活動について会員社に活動協力アンケートの実施を決定/成人番組倫理委員会との意見交換会を2~3月の実施に向け調整/倫理委員会・CAB-J共催セミナー実施に向けて講師人選中/「光点減等の映像手法を用いた放送の取扱い」の注意喚起メールを会員社へ9月29日に発信済み。

**10月度**(平成28年10月11日)

青少年健全育成活動に対する協力アンケートの実施報告。

**11月度**(平成28年11月10日)

青少年健全育成活動に対する協力アンケートの実施報告/成人番組倫理委員会WG意見交換会は、来年2月を目途に実施/11月21日に開催する「第19回衛星放送協会 倫理委員会・CAB-J共催セミナー」の件で、講師を依頼した中川達也弁護士と、11月1日に打ち合わせを実施。

**12月度**(平成28年12月13日)

青少年健全育成活動に協力いただける社と調整中/11月30日に開催された「成人番組倫理委員会設立20周年感謝の会」に出席/11月21日に開催したセミナー「テレビ番組制作の法律実務に関する最新動向」(講師:中川達也弁護士)は、参加者からは多くの質問も寄せられ、盛況のうちに終了した。次回はJAROのセミナーを予定/11月17日開催のCAB-J CM 考查担当者連絡会議にオブザーバーとして出席

**1月度**(平成29年1月10日)

青少年健全育成活動に協力いただける会社と調整中/成人番組倫理委員会WG2月~3月中に意見交換会を実施予定/倫理委員会・CAB-J共催セミナーについてCAB-J事務局と打ち合わせ/広告放送のガイドライン・テレビショッピングWG12月14日開催のCAB-J CM 考查担当者連絡会議にオブザーバーとして出席。

**2月度**(平成29年2月14日)

今回の青少年健全育成活動は、東北新社とスーパーネットワークのご協力ですーパードラマTVの番組収録見学に加え、「サンダーバード ARE GO」の吹替えとグリーンバックを用いた特撮体験を実施。3月27日(月)に小学生5名(保護者同伴)を招待し、映像テクノアカデミアにて決定した/成人番組倫理委員会WG 2月下旬~3月上旬の意見交換会実施に向け調整中/倫理委員会・CAB-J共催セミナーは、3月開催に向け調整中。講師はJAROと相談し決定する/広告放送のガイドライン・テレビショッピングWG 1月18日開催のCAB-J CM 考查担当者連絡会議にオブザーバーとして出席。

**3月度**(平成29年3月14日)

2017年度に「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」の改定されることに伴い、衛星放送の字幕放送等の取組について「平成27年度の字幕放送等の実績」(総務省)の報告と今後の取り組みについて事務局より説明。今後、関係委員会と連携し会員社にアンケート実施を予定。/第20回衛星放送協会 倫理委員会・CAB-J共催セミナー(3月30日(木)14:00~15:00)の開催概要説明/「光点減等の映像手法を用いた放送の取扱い」注意喚起メールを会員社に3月22日発信する/3月14日開催のCAB-J CM 担当者連絡会議にオブザーバーとして出席。

■青少年健全育成活動①

テーマ	~テレビ番組の制作現場を探検しよう!~
日時	平成28年6月12日(日)
場所	札幌ドーム
内容	プロ野球中継見学ツアー
参加人数	小学生5名(保護者同伴)

■第19倫理委員会/CAB-Jセミナーの実施

テーマ	テレビ番組制作の法律実務に関する最新動向
日時	平成28年11月21日(月)13:30～14:30
場所	衛星放送協会
講師	中川法律事務所 中川達也弁護士
参加人数	27社54名

■第20倫理委員会/CAB-Jセミナーの実施

テーマ	平成28年度上期の動向 JAROの審査概況と見解事例
日時	平成29年3月30日(木)14:00～15:00
場所	衛星放送協会
講師	公益社団法人日本広告審査機構(JARO) 事務局長 井尻靖彦氏
参加人数	21社39名

◆災害対策委員会

上期にサイバーセキュリティ対策、下期に震災対策を重点的に活動した。

**5月度**(平成28年5月12日)

今年度活動計画について、セミナー内容等を協議

**7月度**(平成28年7月25日)

「サイバー攻撃対策」が重点テーマに据え、専門家を招いたセミナー開催を検討

**9月度**(平成28年9月14日)

情報セキュリティ対策セミナーを「組織内CSIRTの必要性～効果的なインシデント対応体制の実現に向けて」とし、10月13日に開催することとした。

**11月度**(平成28年11月10日)

後期の活動として震災対策セミナーの開催を企画。

■情報セキュリティ対策セミナー

テーマ	組織内CSIRTの必要性～効果的なインシデント対応体制の実現に向けて～
日時	平成28年10月13日(木)
場所	衛星放送協会 会議室
講師	洞田 慎一 氏 (一社)JPCERTコーディネーションセンター 早期警戒グループ マネージャー
参加人数	26社46名

■震災対策セミナー

テーマ	熊本地震で企業はどう動いた？～企業が今備えるべきリスクと対処策
日時	平成29年2月3日(金)
場所	衛星放送協会 会議室
講師	中澤 幸介 氏 危機管理とBCPの専門メディア「リスク対策.com」編集長
参加人数	14社31名

③業務グループ

◆124/8度委員会

スカパーJSAT社と情報を共有し、スカパー！プレミアムサービスの普及に向けた諸活動、主に加入者拡大に向けた活動をした。

**4月度**(平成28年4月20日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの進捗状況/商品再編成について)

解約防止WG進捗報告

**5月度**(平成28年5月18日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4月概況/4Kサービスの進捗状況)  
商品再編成について(今後の進め方)

**7月度**(平成28年8月3日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの進捗状況/プレミアムサービスの加入目標/プレミアムサービスの加入獲得計画について/NTTドコモ販路における販売状況/商品再構成の進捗状況)  
解約防止WG報告

**8月度**(平成28年8月31日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの進捗状況/FTTH経由の契約状況/今後のプロモーション等取り組みについて/BSスカパー！運用検討会について)  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**9月度**(平成28年9月28日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの進捗状況/FTTH経由の契約状況/商品再構成の進め方について/業界活性化に向けた取り組みについて)  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有(4K8K検討プロジェクト/IPリニア検討プロジェクト/NET配信検討プロジェクト)  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**10月度**(平成28年10月19日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの進捗状況/FTTH経由の契約状況/10月~11月プロモーションについて/家電量販店向けプレミアムパック0円キャンペーンについて)  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**11月度**(平成28年11月16日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの進捗状況/FTTH経由の状況について/今後のプロモーションについて/10月間無料(10/26~11/6)施策について/家電量販店向けプレミアムパック0円キャンペーンについて)  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**12月度**(平成28年12月21日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの契約状況/FTTH経由の契約状況/家電量販店向けプレミアムパック0円キャンペーンについて/Jリーグの影響について)  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有  
委員会メンバーからの要望や意見集約

**1月度**(平成29年1月18日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの契約状況/FTTH経由の契約状況/今後の方針について)  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**2月度**(平成29年2月22日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの契約状況/FTTH経由の契約状況/2/24経営者連絡会でのアジェンダ概要について)  
各委員からの意見集約について  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**3月度**(平成29年3月22日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(4Kサービスの契約状況/FTTH経由の契約状況/経営者連絡会での提言内容/110業務手数料/12スロットHD化)  
各委員からの意見集約について  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

## ◆110度委員会

スカパーJSAT社と情報を共有し、110度CS放送の普及に向けた諸活動、主に加入者拡大に向けた活動をした。

### 4月度(平成28年4月19日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(光コラボモデルほか)  
13本目のトラポンに関する干渉問題について  
解約防止WG進捗報告  
パススルー関連  
アルダージ社との協議の件

### 5月度(平成28年5月23日)

スカパーJSAT社から業務手数料に関する報告と協議  
解約防止WG進捗報告  
放送法の一部改正に伴う消費者保護ルールの見直しについて  
パススルー関連

### 7月度(平成28年7月19日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(FTTH施策について/年度末純増目標について/12スロットHD化について)  
WGの組成について  
アルダージ社との協議について  
衛星放送に初めて実施される字幕等実態調査について

### 8月度(平成28年8月22日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(FTTH経由の契約状況/今後のプロモーション等取り組みについて/BSスカパー!運用検討会について/年度末純増目標に対する進捗の報告)  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

### 9月度(平成28年9月26日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(FTTH経由の契約状況/今後のプロモーション等取り組みについて/年度末純増目標に対する進捗の報告/業界活性化に向けた取り組みについて/商品再構成の進め方について)  
110度パススルーについて  
字幕放送等の実績調査について  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有(4K8K検討プロジェクト/IPリニア検討プロジェクト/NET配信検討プロジェクト)  
販促への取り組みに関し意見交換  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

### 10月度(平成28年10月24日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(FTTH経由の契約状況/10月~11月プロモーションについて/年度末純増目標に対する進捗の報告/光コラボ・NTTドコモルート限定キャンペーンについて)  
イベント等会場販促活動について  
110度パススルーについて  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有  
アルダージ社に関する報告

### 11月度(平成28年11月28日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(12スロットHD化の進捗について/FTTH経由の状況について/11月~12月プロモーションについて/年度末純増目標に対する進捗の報告)  
イベント等の会場販促に関する運用案について  
110度パススルーについて  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

### 12月度(平成28年12月19日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(FTTH経由の状況について/Jリーグの影響について/年度末純増目標に対する進捗の報告)

年度末の着地見込み件数や今後の展開等について  
今後の加入見込みや業務手数料について  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
イベント等の会場販促実施に向けた概要説明  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**1月度**(平成29年1月23日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(年度末純増目標に対する進捗について)  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
イベント等の会場販促の運用について説明  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**2月度**(平成29年2月27日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(年度末純増目標に対する進捗について/臨時経営者連絡会(2月24日)の振り返り)  
イベント等の会場販促について  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有  
アルダージ社との協議に関する情報共有  
110度CS高画質化に関する情報共有

**3月度**(平成29年3月27日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(年度末純増目標に対する進捗について/12スロットHDについて)  
イベント等の会場販促について  
業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有  
各種委員会、連絡会の報告と情報共有  
アルダージ社との協議に関する情報共有

◆**ケーブル委員会**

ケーブルテレビおよびIPTV事業者と適正で良好な関係を構築するため課題を整理し、ケーブルテレビ/IPTV経由の有料・多チャンネル放送契約数の拡大を目指す活動を実施した。

**4月度**(平成28年4月18日運営委員会)

分科会活動報告(純増対策分科会<多チャンネルのセールストーク集作成について、ケーブルコンベンション 2016 のセミナー枠について>/次世代推進分科会<次世代セミナー開催報告>/業務推進分科会<JDS ヒアリング報告>)、熊本地震対応に関して

**5月度**(平成28年5月23日運営委員会)

分科会活動報告(純増対策分科会<「さきどりガイド」の現状報告と 10 月以降の対応、ケーブル向け営業セミナー、他業界ヒアリング>/次世代推進分科会<多チャンネル研究所との情報交換会>/業務推進分科会<伝送路調査シート>)、ケーブルコンベンションセミナー

**6月度**(平成28年6月9日全体会)

分科会の状況報告(業務推進分科会<総括、活動実績>/純増対策分科会<総括>/次世代推進分科会<オペレーター・PF 事業者等に対する定点観測、総括>)、2者懇報告、ケーブルコンベンション 2016 について

**8月度**(平成28年8月30日全体会)

分科会活動報告(事業推進分科会<新体制:「業界問題対策グループ」と「純増対策グループ」の2グループとする。前者は主に①ベーシックの定義について ②MSO 契約状況について ③違法配信の調査について ④伝送PF費用の低減 について活動する。また、後者は「純増対策分科会」で行っていたことを検証し、継続案件と新規事案の選定を行う>/次世代推進分科会では「渉外グループ」と「調査グループ」とに分けて活動する)

**10月度**(平成28年10月24日運営委員会)

「民泊」に関して、伝送業者に対する「要請レター」について、  
分科会の状況報告(事業推進分科会<ニューメディアが展開している「ザッピングポータル/滞納問題に関するアンケート>/次世代推進分科会<第6回主要実態調査の調査対象に「Abema TV」「Hulu」を追加>)、「ケーブルテレビWG」参加要請について

### 11月度(平成28年11月21日運営委員会)

分科会の状況報告(事業推進分科会<伝送路の定点観測について、民泊について、滞納問題アンケートメール発信済、異業種成功事例ヒアリング>/次世代推進分科会<定点観測:各社分担し調査中>)

### 12月度(平成28年12月12日全体会)

分科会の状況報告(事業推進分科会<「業界問題対策 G」(1)取引上の業務問題の解決(2)伝送路<RF>に関する対応、定点観測、(3)業務施設向け配信などの開発推進「純増対策 G」(1)世帯数増に向けた効果的な施策の考案、実施事例の共有(2)マーケット拡大を目的としたケーブル連盟との連携、(3)ケーブルコンベンション等における広報活動(4)二者懇での課題取り纏め>/次世代推進分科会<セミナー開催、IP サービス定点観測、業界動向のアップデート、ケーブルラボ、A-pub など規格団体等との連携>)

### 1月度(平成29年1月16日運営委員会)

分科会活動報告(事業推進分科会<ニューメディアご案内チャンネルへの対応、JDS/JCCへのレターについて>/次世代推進分科会<分科会報告>)

### 2月度(平成29年2月20日運営会議)

分科会報告(事業推進分科会<JDS/JCCへのレターについて、JDSの停波事故、違法配信について>/次世代推進分科会<次世代セミナーは夏頃開催予定、U-Box 関連>)

### 3月度(平成29年3月13日)

分科会の状況報告(事業推進分科会<支払遅延アンケート結果 最終報告、ご案内チャンネル>の対応、違法配信への対応、新規獲得及び解約防止策事例のまとめ、2017年ケーブルコンベンション、セミナー枠の企画検討新規獲得及び解約防止策事例の追加ヒアリング>/次世代推進分科会<調査グループによる定点観測、セミナー実施の検討>)

その他

#### ■第三回次世代セミナーの実施

テーマ	第三回次世代セミナー: ①ネット同時配信実験について ②マルチスクリーン型放送研究会(マル研)の目指すテレビ ③エムキヤスの現在～未来
日時	平成28年年4月7日(木)
場所	明治記念館
講師	①日本放送協会 メディア企画室長 近藤 宏 様 ②㈱毎日放送 経営戦略室マネージャー 齊藤 浩志 様 ③東京メトロポリタンテレビジョン(株) クロスメディア推進部長 服部 弘之 様 デジタルコンテンツ開発部長 茅根 由希子 様

#### ◆プレミア委員会

委員会内及び各プラットフォーム事業者との情報共有に重点を置き、さらなるプレミアチャンネルの普及促進を目指す活動を実施した。

#### 4月度(平成28年4月28日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(プレミアチャンネル契約数の推移)

解約防止WG進捗報告

各委員会の報告ほか情報共有

#### 5月度(平成28年5月26日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(直近の加入動向等)

解約防止WG進捗報告

各委員会の報告ほか情報共有

#### 7月度(平成28年7月28日)

プレミア委員会の活動について協議(事業計画、定例会の内容、予算等)

#### 8月度(平成28年8月25日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(直近の加入動向等/今後のプロモーション等取り組みについて前期からの継続事項について(「プレミアチャンネル契約数の推移」とスカパーJSAT社に提出した質

問状共有)

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**9月度**(平成28年9月29日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(直近の加入動向等/今後のプロモーション等取り組みについて)  
プロモーション企画ワーキングについて

商品再構成検討会の報告

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有(4K8K検討プロジェクト/IPリニア検討プロジェクト/  
NET配信検討プロジェクト)

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**10月度**(平成28年10月27日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(今後のプロモーションについて)

プロモーション企画WGの報告(意見交換について)

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**11月度**(平成28年11月25日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(今後のプロモーションについて)

プロモーション企画WGの報告(スカパーJSAT社と意見交換を実施)

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**12月度**(平成28年12月22日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(Jリーグの影響について)

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**1月度**(平成29年1月26日)

スカパーJSAT社からの各種報告(直近の加入動向について/Jリーグ戦の放送終了への対応について/  
今後の方針について)

プレミアch販売促進の提案について意見交換

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**2月度**(平成29年2月28日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(直近の加入動向について/経営者連絡会での最低必要条件5  
項目について)

プレミアch販売促進の提案について

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**3月度**(平成29年3月30日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(直近の加入動向について/今後の対応について)

プレミアch販売促進の提案について(スカパーJSAT社と意見交換の実施)

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**◆BS委員会**

スカパーJSA社との情報共有の他、一般社団法人デジタル放送推進協会、一般社団法人放送サービス  
高度化推進協会、B-SAT、BS有料放送事業者連絡会等、BSに係る団体および関係者との密接な情  
報共有を図り、BSチャンネルの普及促進を目指す活動を実施した。

**4月度**(平成28年4月22日)

消費者保護ルールの見直しに関する対応について/高機能テレビ使用実態調査について/解約防  
止WG進捗報告

**5月度**(平成28年5月31日)

高機能テレビ使用実態調査結果について/4K・8K実用放送に係るBS左旋について

**7月度**(平成28年8月2日)

業務グループ委員会横断プロジェクトについて

スカパーJSAT社の4K-BSエンコード業務提供条件について

**8月度**(平成28年8月30日)

4K BSエンコード(送信)業務の提供条件(スカパーJSAT社)について

4K BS衛星・地球局の提供条件(放送衛星システム社)について

BSスカパー！運用検討会について

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**9月度**(平成28年9月27日)

4KBS放送に関する情報共有

商品再構成検討会の報告

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有(4K8K検討プロジェクト/IPリニア検討プロジェクト/  
NET配信検討プロジェクト)

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**10月度**(平成28年10月25日)

総務省放送システム委員会衛星放送用受信設備作業班について

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**11月度**(平成28年11月22日)

放送コンテンツの製作・流通の促進等に関する検討委員会(総務省)について

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**12月度**(平成28年12月20日)

放送コンテンツの製作・流通の促進等に関する検討委員会(総務省)について

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**1月度**(平成29年1月24日)

2Kの有料放送事業者に向けた新CAS協議会の説明について

放送受信者等の個人情報の保護に関する指針及び解説の改正案に対する意見募集について

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**2月度**(平成29年2月28日)

業務グループ委員会の統合検討について

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

**3月度**(平成29年3月30日)

BS送信契約更新に関するWGの設置について

業務系委員会各検討プロジェクトの情報共有

各種委員会、連絡会の報告と情報共有

#### (4)多チャンネル放送研究所

多チャンネル放送について、普及や、認知度などの現状把握、将来予測や、普及促進を阻害している要因などの調査、分析を行い個別に発表してまいりました。

研究報告書の公表

- ・平成28年5月 「事業者予測調査」
- ・平成28年6月 「多チャンネル放送の現状と課題2015～2016」
- ・平成28年9月 「2016年多チャンネル放送実態調査 調査報告書」
- ・平成28年11月「事業者予測調査」

ワークショップ

- ・平成28年10月 NHK渋谷放送センターSHV設備見学会 開催

発表会・セミナー・シンポジウム

- ・平成28年12月 第8回発表会

## ■第8回 多チャンネル放送研究所発表会

テーマ	・ユーザー分析WG、将来像予測WG、コンテンツ論WG、各WG研究発表 ・「メディア激変のなかで、多チャンネルはどう生きる」まとめと問題提起 音所長より
日時	平成28年12月7日(水) 13:30~17:00
場所	明治記念館(元赤坂)
講師	多チャンネル研究所所長 音 好宏 氏(上智大学文学部教授) 1. 清正 徹 ユーザー分析 WG 主査 (㈱IMAGICA TV) 2. 藤島 克之 将来像予測 WG 主査 (㈱スペースシャワーネットワーク) 3. 神崎 義久 コンテンツ論 WG 主査 (㈱スターチャンネル)
参加人数	46社 96名

### 【書籍の発刊】

書籍名:『メディア融合時代到来!【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?』

編著 :「多チャンネル放送研究所+音好宏」

出版社:サテマガ・ビー・アイ(株)

発行日:2016年12月25日

## (5)衛星テレビ広告協議会(CAB-J)

平成28年(暦年)の総広告費は、先行き不透明感による個人消費、企業設備投資の伸び悩み等といった懸念があったものの、景気が緩やかではあるが持ち直したことにより、前年比101.9%、6兆2,880億円と5年連続で前年実績を上回った。

「マス4媒体」においては、地上波テレビと衛星メディア関連を合計した「テレビメディア広告費」は前年比101.7%、「ラジオ広告費」は同102.5%とプラス成長だったものの、「新聞広告費」は同95.6%、「雑誌広告費」は同91.0%、となり、合計では同99.6%と2年連続の減少となった。

一方、「インターネット広告費」は、モバイル広告市場の成長や動画広告、新しいアドテクノロジーを利用した広告配信の浸透などにより、前年比113.0%と3年連続の2桁成長となり、総広告費をけん引した。こうした中、「衛星メディア関連広告費」は、暦年で2年ぶりにBS、CS、CATVがそろって前年を上回り、前年比103.9%となった。BS放送は金融、事務機器、音楽系広告が増加し、暦年で前年比104.0%となった。一方、平成28年度(4月~3月末)のCS/BSペイテレビ広告売上は、健康食品、基礎化粧品などの通販系広告の伸長以外に、IT系、飲料、薬品広告が拡大し、前年比100.8%の209.5億円となった。

CAB-Jの活動内容詳細については、添付の「衛星テレビ広告協議会(CAB-J)平成28年度事業報告」を参照ください。

## (6)記録保存所

衛星放送協会記録保存所は、平成24年7月1日に文化庁長官より公的記録保存所としての指定を受け、正会員が著作権法44条に則って制作した一時的固定物(放送番組)を、放送後6カ月を超えても保存している。記録保存所は衛星放送協会事務局を本所とし、希望する正会員に支所を設置。実際には、36社(平成28年3月末日現在)の正会員支所がそれぞれ保存業務を行っている。平成28年4月には、本所が各支所の平成27年度保存状況を取り纏め、衛星放送協会記録保存所として第3回目となる報告書を文化庁に提出した。

以上

## 事業報告の附属明細書

附属明細書については、特に記載すべき重要な事項はない。

## 【添付】

# 衛星テレビ広告協議会(CAB-J) 平成28年度事業報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

## 1. 業界の概要

平成28年(歴年)の総広告費は、先行き不透明感による個人消費、企業設備投資の伸び悩み等といった懸念があったものの、景気が緩やかではあるが持ち直したことにより、前年比101.9%、6兆2,880億円と5年連続で前年実績を上回った。

「マス4媒体」においては、地上波テレビと衛星メディア関連を合計した「テレビメディア広告費」は前年比101.7%、「ラジオ広告費」は同102.5%とプラス成長だったものの、「新聞広告費」は同95.6%、「雑誌広告費」は同91.0%、となり、合計では同99.6%と2年連続の減少となった。

一方、「インターネット広告費」は、モバイル広告市場の成長や動画広告、新しいアドテクノロジーを利用した広告配信の浸透などにより、前年比113.0%と3年連続の2桁成長となり、総広告費をけん引した。

こうした中、「衛星メディア関連広告費」は、暦年で2年ぶりにBS、CS、CATVがそろって前年を上回り、前年比103.9%となった。BS放送は金融、事務機器、音楽系広告が増加し、暦年で前年比104.0%となった。一方、平成28年度(4月～3月末)のCS/BSペイテレビ広告売上は、健康食品、基礎化粧品などの通販系広告の伸長以外に、IT系、飲料、薬品広告が拡大し、前年比100.8%の209.5億円となった。

テレビメディアを取り巻く環境は、様々な動画配信サービスの立ち上げ、録画再生などによるタイムシフトの増加、動画視聴デバイスの多様化等の影響により厳しさを増している。CS/BSペイテレビ業界は、ジャンルに特化した専門性の高いコンテンツ、明確な視聴者属性といったメディア価値の向上を図り、広告価値の向上を目指した取り組みを一層進めていく必要がある。

## 2. 衛星テレビ広告協議会の取組

### (1) 総会・監査

平成28年4月25日(月) 一般社団法人衛星放送協会監事による監査実施  
平成28年5月18日(水) 第5回定時総会開催

### (2) 正会員・賛助会員に対する勉強会の開催

実施日：平成28年9月6日(火)

会場：TBS会議室

(詳細は営業推進委員会報告参照)

### (3) 衛星放送協会倫理委員会/CAB-J共催セミナーの開催

実施日：平成28年11月21日(月)、平成29年3月30日(木) 計2回開催

(詳細は総務・広報委員会報告参照)

### (4) 「機械式ペイテレビ接触率調査」仕様変更説明会の開催

実施日：平成29年2月6日(月)

会場：ビデオリサーチ 本社会議室

(詳細はメディアデータ委員会報告参照)

### (5) CAB-J若手広告人対象勉強会の開催

実施日：平成29年1月25日(水)

会場：ジュピターテレコム セミナールーム

(詳細は営業推進委員会報告参照)

### (6) 平成28年度CS/BSペイテレビ広告総売上集計実施

平成27年度 207.8億円(前年比98.7%)

平成28年度 209.5億円(前年比100.8%)

## 3. 委員会活動

### 総務・広報委員会

(1) 広報活動及びCAB-J公式ホームページの利便性向上及び利用増に向けた改善

- ・広報・ホームページワーキンググループを計7回開催。
- ・ホームページの管理・改善に加えて、広報業務に範囲を拡大した。前年度から継続検討していたホームページのリニューアル開発を実行し、平成29年度5月に完了予定。
- ・ホームページ上の更新情報を発信すべく、平成27年12月に開始したCAB-Jメルマガをリリース等に合わせて発行した。
- ・月刊B-magaにCAB-Jページを設け、機械式ペイテレビ接触率調査の番組ランキングを毎月掲載した。
- ・メディアデータ委員会と連携し、機械式ペイテレビ接触率調査のターゲット別人気番組リリースを計6回発行した。

(2) ケーブルテレビ加入世帯数調査

平成28年6月末付、12月末付の総加入世帯数調査を実施。6月末付の世帯数を『CS/BSペイテレビメディアデータブック 2016』に掲載した。

(3) 広告考査関連活動

①CM考査担当者連絡会議

原則月1回の連絡会議を開催した。

②衛星放送協会倫理委員会/CAB-J共催セミナー開催

平成28度は2回開催し、いずれのセミナーも多数の参加があり好評であった。

第19回 衛星放送協会倫理委員会/CAB-J共催セミナー

実施日： 平成28年11月21日(月)  
 会場： 衛星放送協会会議室  
 講演内容： テレビ番組制作の法律実務に関する最新動向  
 講師： 弁護士 中川達也 氏  
 出席者： 27社54名

第20回 衛星放送協会倫理委員会/CAB-J共催セミナー

実施日： 平成29年3月30日(木)  
 会場： 衛星放送協会会議室  
 講演内容： 平成28年度上期の動向 JAROの審査概況と見解事例  
 講師： 公益社団法人日本広告審査機構(JARO)事務局長 井尻靖彦氏  
 出席者： 22社39名

③CAB-J会員社に役立つ考査レポートを合計12回会員に配信した。

**営業推進委員会**

(1) CAB-Jセミナー2016

広告会社及び日本アドバイザーズ協会・広告業協会・JARO等関係団体を対象に、CAB-Jの活動報告とCS/BSペイテレビメディアの現状を深く理解してもらうためのセミナー及び懇親パーティを東京、大阪、福岡の3地区で開催。セミナーではCS/BSペイテレビを活用した広告事例の数々を映像で紹介。続いてメディアデータ委員会によるCS/BSペイテレビの接触状況をはじめとしたデータの発表を行った。東京、大阪両会場とも盛況であり、2年ぶりに開催した福岡では毎年開催の希望を多くの参加者より受けた。

東京会場： 東京ドームホテル  
 実施日： 平成28年10月6日(木)  
 出席者： セミナー314名、懇親パーティ426名

大阪会場： リーガロイヤルホテル  
 実施日： 平成28年11月9日(水)  
 出席者： セミナー167名、懇親パーティ144名

福岡会場： 西鉄グランドホテル  
 実施日： 平成28年11月29日(火)  
 出席者： セミナー124名、懇親パーティ115名

(2) CS/BSペイテレビ広告事例集映像作成

CS/BSペイテレビの媒体特色を視覚的にアピールするために広告事例紹介映像を作成。CAB-Jセミナーなど媒体説明会ででの使用、及び各局のセールスツールとして活用した。

(3) 広告出稿調査

CS/BSペイテレビ広告の現状把握を目的として、四半期ごとの正会員各社の出稿社、及び出稿内容の調査を実施。集計データ、出稿社一覧をとりまとめた。参考資料として正会員・賛助会員各社へ配布した。

(4) 賛助会員社との意見交換

正会員と賛助会員の若手が交流する場としてCAB-J若手広告人対象勉強会を開催した。

実施日： 平成29年1月25日(水)

会場： ジュピターテレコム セミナールーム

内容： 1部では正会員の広告事例を発表し、内容の詳細や質問について賛助会員とディスカッションを行った。  
2部として懇親会を行った。

出席者： 勉強会67名 懇親会51名

(5) 放送業務整備WG

フローの検証(CM素材の種類とその対応、CM素材納品日の調整等)、営放システム・プレイアウトの情報共有と課題の検証、オンライン送稿、IPリニア配信に向けた各種調整及びアンケートの実施による現状把握を行った。

(6) CAB-J勉強会の開催

実施日： 平成28年9月6日(火)

会場： TBS S121会議室

講演内容： 動画広告市場の現状と予測

講師： 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ メディア開発センター  
メディア・コンテンツマーケティング部 部長 河村徹生 氏

出席者： 163名

## メディアデータ委員会

(1) 第六部機械式ペイテレビ接触率ワーキンググループの運営

議長、委員を一部メディアデータ委員が兼務し、「利用者側の要望を取り入れ、より良いアウトプット仕様、調査設計を決め、ペイテレビの広告市場発展に資すること」を目的に同ワーキンググループ、上位のメディアデータ委員会等を開催した。

当期は、平成30年4月に控える「機械式ペイテレビ接触率調査」仕様改訂に向けた討議を行い、調査仕様を決定した。また、ペイテレビ広告をターゲットメディアとして浸透を計るため、現行調査でも「共通ターゲット」を設定するなど、データ活用促進の施策を実施した。

主要議題

- ① 機械式ペイテレビ接触率調査 仕様変更の討議
- ② 共通ターゲットの修正
- ③ 機械式ペイテレビ接触率付帯調査仕様
- ④ メディアデータブック記載データ
- ⑤ CAB-Jセミナー説明会内容
- ⑥ 調査結果に関する定期的ニュースリリースの実施
- ⑦ ペイテレビ接触率のありかたについて、広告会社とビデオリサーチ、WG参加チャンネル各社で議論。

(2) 『CS/BSペイテレビ メディアデータブック2016』制作

編集委員会を組織し、CAB-Jセミナー前に10,000部印刷完了。

編集作業と印刷業務をサテマガ・ビー・アイ(株)、データブックと連動する広告事例集映像の制作を(株)フラッグに委託。広告主への取材も順調に実施できた。

(3) 各種セミナーの実施

① CAB-Jセミナー2016でのメディアデータを用いた媒体説明

メディアデータブックの内容を基に東京(平成28年10月6日)、大阪(平成28年11月9日)、福岡(平成28年11月29日)の計3回実施。

②「機械式ペイテレビ接触率調査」仕様変更説明会

CAB-Jメディアデータ委員会 機械式ペイテレビ接触率調査WG/㈱ビデオリサーチ共催で下記日時に開催。

実施日： 平成29年2月6日(月) 14:00～15:30

場所： ビデオリサーチ 本社会議室

講演内容： 1. 「機械式ペイテレビ接触率調査の課題と対策」  
2. 「ペイテレビの価値最大化を目指した調査フレーム」

出席者： 79名

(4)機械式ペイテレビ接触率調査結果の定期的情報発信

総務・広報委員会と共同で、調査結果の定期的なニュースリリースを開始。ターゲット別接触数のアピールを行った。

以上